

環境省に「エコ・ファーストの約束」を宣言！ ～金融機関の第1号として～



草津市立水生植物公園みずの森

平成20年7月1日、当行は環境省が創設した「エコ・ファースト制度」において、全国で第7号、かつ金融業界初のエコ・ファースト企業として認定を受けました。

これは、当行が「カーボンオフセット定期預金『未来の種』」をはじめとする、多種多様な環境対応型金融商品を開発・提供するとともに、「エコビジネスフォーラム」の開催等を通じて、地域の環境ビジネスの支援に積極的に取り組んでいることが評価され認定に至ったものです。

“約束”の達成に向けて、「環境金融」の取り組みを一層進めてまいります。



「エコ・ファーストの約束」を交わした鴨下一郎環境大臣と大道頭取(右)



エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取組～

平成20年7月1日

環境大臣 鴨下 一郎 殿

株式会社 滋賀銀行

取締役頭取 大道 良夫

株式会社滋賀銀行は、「環境金融」が地球温暖化防止をはじめとする、持続可能な社会づくりに貢献できるとの使命を認識し、金融機関ならではのCSR活動を展開しております。環境等に配慮した「お金」の流れの拡大に向け、地域の皆さまの環境保全活動を支援する、以下の取組をより一層進めてまいります。

1. “お金の流れで地球環境を守る”との気概で、環境対応型金融商品を積極的に推進します。

- ◆本年4月から取り扱った「カーボンオフセット定期預金 未来の種」により、定期預金額の0.1% (6百万円相当)の排出権を購入し、京都議定書の約束期間である5年間、国へ無償譲渡します。
- ◆「カーボンオフセット定期預金 未来の種」で、皆さんからの地球温暖化防止への願いが込められたご預金を、温室効果ガス削減への取組に融資する「事業者向け環境配慮型融資『未来の芽』」を潤滑調サミット開催にあわせ取り扱いたします。
- ◆紙資源を節約し、「学校ビオトープづくり」に貢献する「エコプラス定期」を2010年3月末までに550,000件推進します。
- ◆お客さまの環境保全をお手伝いする環境対応型融資商品の「エコ&耐震住宅ローン」、「エコ・クリーン資金」、「琵琶湖原則支援資金」、「カーボンニュートラルローン 未来よし」を積極的に推進し、持続可能な社会の実現に努めます。
- ◆琵琶湖をはじめとする地球環境保全への願いを込めた、「しがぎん琵琶湖原則」への賛同を広く呼びかけてまいります。

2. 地球温暖化の防止に向けた取組を積極的に推進します。

- ◆「グリーンバンクしがぎん」を合言葉に、省資源・省エネルギーの「エコオフィスづくり」に努め、温室効果ガス(CO₂)排出量を、当行全体で2010年3月までに2006年度比で15%削減します。
- ◆環境成長経済で滋賀県の雇用創出と事業革新を牽引する、「滋賀エコ・エコノミープロジェクト」を実践し、2030年までにCO₂排出を50%削減する低炭素社会の実現に貢献します。
- ◆「エコビジネスフォーラム」、「エコビジネスマッチングフェア」を開催し、「環境力」と「金融力」の融合を目指し、環境ビジネスを積極的に支援します。
- ◆設備並びに事務機器の省エネを推進するとともに、店舗は3R品や、省エネルギー機器、太陽光発電設備の導入など環境に配慮した仕様にします。

3. 循環型社会の形成に向けた取組を積極的に推進します。

- ◆行内の「リサイクルシステム」を活用し、紙・ゴミを年間500tリサイクルいたします。
- ◆環境にやさしい「エコメール」を導入し、紙資源・ビニール袋等の廃棄物削減に努めます。

株式会社滋賀銀行は、上記取組の推進状況を確認するとともに、その結果について環境省への報告及びCSRレポートによる公表を行ってまいります。

SHIGA BANK



エコ・ファースト制度

用語説明

環境省が業界のトップランナー企業の環境保全に関する行動を更に促進していくため、企業が環境大臣に対し、京都議定書の目標達成に向けた地球温暖化対策など、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度として、平成20年4月に設けられたもの。



みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%